

事務事業名		子ども相談事業			目標設定日	平成28年3月1日
					部・局	子ども部
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり		課・室	子ども相談室
	政策	02	子育て支援の推進		係	子ども相談係
	施策	01	子育て支援策の充実		内線電話	278
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	3款	民生費		未計上	
	項	2項	児童福祉費		実施期間	
	目	4目	子ども相談事業費		平成18年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	乳幼児から満18歳までの児童	意図（どのような状態にしたいのか）	相談者が地域の中で自立し安定した生活を過ごせるようにする。
	現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数の増加、相談内容の多様化</li> <li>相談員の資質の向上や相談機関が一層の連携を図り協力体制の推進が求められている</li> </ul>		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	児童福祉法、児童虐待の防止に関する法律		
事務事業概要	子ども相談室に専門の相談員を配置し、面接・電話等により乳幼児から満18歳までの子ども相談を実施			
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	子ども相談(面接・電話)		相談があるとき随時	
	発育発達相談		14園を3回訪問/年	
	子どもサポート連絡協議会、子どもサポート連絡協議会実務者会議		2回/年、3回/年	

事務インパクト	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		7,414,000	7,515,000
補正予算		円			584,000	—
	合計	円		7,414,000	8,099,000	9,843,000
	決算（見込）額 A	円		5,936,485	8,099,000	—
財源内訳	国庫支出金	円			8,000	42,000
	県支出金	円		6,150	13,000	47,000
	市債	円				
	その他特定財源	円				
<small>H27は予算額</small>	一般財源	円		5,930,335	8,078,000	9,754,000
職員数	正規職員	人		2.80	2.80	1.80
	嘱託職員	人		2.00	2.00	3.00
	人件費 B	円		22,812,800	22,812,800	18,352,800
	総事業費 A+B	円		28,749,285	30,911,800	28,195,800
	市民1人当たりコスト	円		649	702	644

成果指標	アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
地域で自立し安定した生活を過ごせるようになった相談者割合	目標		相談件数の5%	相談件数の5%	相談件数の5%
	成果		相談件数の5.5%	%	—
要保護児童の管理件数の減少	目標		50件	50件	50件
	成果		53件	件	—
成果指標と目標値の設定理由	中野市総合計画において、この成果目標と目標値を設定しているため。				

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	下げる	成果	上げる
	要保護児童等への適切な支援を行い、親子関係の改善や子どもの人格の尊重とその個性が大切にされる家庭・地域社会の構築を目指す。						

